

# Mémoires 2020

第70回安田記念(GI)優勝馬 グランアレグリア



安田記念

## もう一頭の女王が華麗に復活



▲グランアレグリア(帽色・橙・左)は、4コーナーの出口から一気に加速していく。

女王の新記録達成を阻んだのは、もう一頭の女王だった。

出走馬14頭中、10頭がG I馬という豪華メンバーが揃う中、アーモンドアイが単勝オッズ1.3倍と断然の1番人気。前走、ヴィクトリアマイルの圧勝で国内外の芝G I勝利数は歴代最多タイの7勝に到達しており、同じ東京芝マイルで一気の記録更新に大きな期待がかけられていた。

しかしそのアーモンドアイは、やや出遅れ気味のスタート。発馬直後の大きな不利が響き、3着に終わった前年の嫌な記憶が甦る。レースを引っ張ったのは前哨戦の京王杯スプリングカップを逃げ切ったダノンスマッシュで、前年の高松宮記念勝ち馬ミスターメロディが2番手。差がなく豪州遠征帰りのダノンプレミアム、年末の香港マイルを制したアドマイヤマーズが続く。グランアレグリア、連覇を狙うインディチャンプは中団。アーモンドアイは後方4番手の追走となった。

直線に入ると、グランアレグリアが抜群の手応えで進出。池添謙一騎手が仕掛けると素晴らしい反応で一気に抜け出し、残り300m過ぎには早くも先頭に立つ。それでもまだ加速を続け、さらに後続との差を広げるグランアレグリア。後方から懸命に伸びたアーモンドアイがインディチャンプを交わして2番手に上がるが、その2馬身半前でグランアレグリアはゴールを駆け抜けた。

アーモンドアイの1歳下の桜花賞馬グランアレグリアは、NHKマイルカップ5着後、一息入れた暮れの阪神カップを圧勝。4歳初戦の高松宮記念では目の覚めるような末脚を繰り出しながら2着に惜敗。迎えたこの安田記念で、桜花賞以来となるG I 制覇、まさに華麗なる復活劇となった。

グランアレグリアをエスコートした池添騎手は「有力馬が後ろにいるのはわかっていたが、自信を持って動かしていった」と積極的なスパートを振り返った。

この安田記念では、グランアレグリアとアーモンドアイが1、2着。4着も牝馬のノームコアで、出走した3頭が1、2、4着と上位に入り、まさに「牝馬の時代」を象徴するような結果となった。



▲グランアレグリアは、池添謙一騎手に導かれて、桜花賞以来のG I 制覇を飾った。

### 第70回安田記念(GI)

6/7 東京競馬場 1600m(芝・左) 晴・稍重 14頭

| 着順 | 馬名        | 性齢 | 斤量 | 騎手     | 調教師   | タイム/着差 | 人気 | 通過順位 |
|----|-----------|----|----|--------|-------|--------|----|------|
| 1  | グランアレグリア  | 牝4 | 56 | 池添 謙一  | 藤沢 和雄 | 1:31.6 | ③  | ⑧⑦   |
| 2  | アーモンドアイ   | 牝5 | 56 | C.ルメール | 国枝 栄  | 2 1/2  | ①  | ⑪⑩   |
| 3  | インディチャンプ  | 牡5 | 58 | 福永 祐一  | 音無 秀孝 | 1/2    | ②  | ⑨⑦   |
| 4  | ノームコア     | 牝5 | 56 | 横山 典弘  | 萩原 清  | クビ     | ⑦  | ⑫⑬   |
| 5  | ケイアイノーテック | 牡5 | 58 | 津村 明秀  | 平田 修  | 1 1/4  | ⑪  | ⑫⑦   |
| 6  | アドマイヤマーズ  | 牡4 | 58 | 川田 将雅  | 友道 康夫 | クビ     | ⑥  | ③⑩   |
| 7  | ダノンキングリー  | 牡4 | 58 | 戸崎 圭太  | 萩原 清  | 3/4    | ⑤  | ⑥⑤   |
| 8  | ダノンスマッシュ  | 牡5 | 58 | 三浦 皇成  | 安田 隆行 | ハナ     | ⑧  | ①①   |
| 9  | ベルシアンナイト  | 牡6 | 58 | 田辺 裕信  | 池江 泰寿 | 1 3/4  | ⑩  | ⑨⑪   |
| 10 | ヴァンドギャルド  | 牡4 | 58 | 岩田 望来  | 藤原 英昭 | クビ     | ⑨  | ⑥⑦   |
| 11 | ミスターメロディ  | 牡5 | 58 | 北村 友一  | 藤原 英昭 | 3      | ⑫  | ②②   |
| 12 | セイウンコウセイ  | 牡7 | 58 | 内田 博幸  | 上原 博之 | 1      | ⑭  | ③⑤   |
| 13 | ダノンプレミアム  | 牡5 | 58 | D.レーン  | 中内田充正 | 1 1/4  | ④  | ③③   |
| 14 | クルーガー     | 牡8 | 58 | 石橋 脩   | 高野 友和 | 1 1/4  | ⑬  | ⑭⑬   |

単勝 ①1,200円 複勝 ①180円 ②110円 ③130円 枠連(4-7)590円  
馬連 ⑤-①650円 馬単 ①-⑤2,840円 ワイド ⑤-①260円 ⑥-①590円 ⑤-⑥170円  
3連複 ⑤-⑥-①840円 3連単 ①-⑤-⑥11,240円

ハロンタイム 12.1-10.9-11.2-11.5-11.6-11.4-11.0-11.9  
通過タイム 600m ③34.2-800m ④45.7-1000m ⑤57.3-1200m ⑥1:08.7-1400m ⑦1:19.7

優勝馬 **グランアレグリア**  
2016.1.24生 父ディープインパクト 母タピツフライ 母の父Tapit  
安平・ノーザンファーム生産 馬主:(有)サンデーレーシング